

## 平成 23 年度支部事業報告

- 1 平成 23 年度日本気象学会北海道支部総会  
 日 時：平成 23 年 6 月 8 日（水） 14 時 00 分～14 時 30 分  
 場 所：北海道大学 学術交流会館 小講堂  
 出席者：通常会員 11 名、委任状 34 名 計 45 名  
 通常会員数 68 名のうち 1/2 以上の出席により、報告・提案されたすべての議案が承認された。
- 2 平成 23 年度支部研究発表会  
 (第 1 回)  
 日 時：6 月 8 日（水） 14 時 40 分～16 時 30 分  
 場 所：北海道大学 学術交流会館 小講堂  
 発表題数：4 題  
 参加者：20 名  
 (第 2 回) 札幌管区気象研究会と合同開催  
 日 時：12 月 13 日（火） 13 時 20 分～14 日（水） 11 時 30 分  
 場 所：札幌管区気象台 大会議室  
 発表題数：21 題（内支部 3 題）  
 参加者：50 名
- 3 第 29 回気象講座「新しい気象」開催  
 日 時：平成 23 年 7 月 26 日（火）、27 日（水）（※施設見学を含む）  
 場 所：（第 1 日目）札幌市青少年科学館 受講者数：26 名  
 （第 2 日目）北海道大学 低温科学研究所 受講者数：31 名  
 講演題目（講師）：  
 （第一日目）  
 ・「東北地方太平洋沖地震」（阿南 恒明 札幌管区気象台）  
 ・「放射線の影響を考える」（林 正信 酪農学園大学獣医学部）  
 （第二日目）  
 ・「北海道の開拓に伴う地域気候の変化」  
 （佐藤 友徳 北海道大学大学院地球環境科学研究院）  
 ・「大気陸面相互作用に着目した水文気象諸量の予測可能性と北海道における豪雨特性」  
 （山田 朋人 北海道大学大学院工学研究院）
- 4 支部機関誌「細氷」57 号刊行  
 印刷発注：10 月 12 日（水）、印刷原稿校正：10 月 18 日（火）、発行日：10 月 28 日（金）、  
 発行部数：320 部（昨年度 320 部印刷）、発送日：11 月 7 日（月）
- 5 平成 23 年度気象講演会の開催  
 題 名：「いまどきの天気予報」  
 日 時：平成 23 年 11 月 26 日（土） 14 時～16 時 30 分  
 場 所：北海道大学大学院環境科学院 2 階 大講義堂（D201 室）  
 来場者：約 100 名  
 講演題目（講演者）：  
 ・「気象観測最前線」（水野 量 釧路地方気象台長）  
 ・「気象予測技術の進歩」（黒良 龍太 札幌管区気象台技術部予報課長）  
 ・「新世代長期予報」（志田 昌之 札幌管区気象台技術部気候・調査課長）  
 ・「天気予報改善のカギ」（山崎 孝治 北海道大学大学院地球環境科学研究院教授）  
 司 会：加藤 眞奈美 お天気キャスター（日本気象協会）

6 特別気象講演会（サイエンスカフェ）

札幌管区気象台主催による「第6回サイエンスカフェ」との共催  
テーマ：「そらを読む 気象観測と観天望気」

日 時：平成24年2月5日（日）14時00分～16時30分

場 所：紀伊国屋書店札幌本店 sapporo55ビル1F インナーガーデン

ファシリテーター：加藤 真奈美 お天気キャスター（日本気象協会）

お話し：松下 譲 札幌管区気象台技術部観測課長

来場者：約150名